

## 中学校給食における自由選択方式の試行について

平成 19 年 11 月 26 日  
教育委員会

### 1 これまでの経緯

平成 9 年 盛岡市議会「都市化農業・学校給食対策特別委員会」報告

- ・完全給食未実施中学校に対し，完全給食を実施し，格差解消を図るべき

平成 12～13 年度 盛岡市中学校給食検討委員会

(構成：市 P T A 連合会，市小中学校長会，市町内会連合会，市給食研究会，教職員，市栄養士会，公募委員，市医師会等 18 名)

#### 【主な報告内容】

- ・目標  
自己管理による望ましい食生活を実践できる能力の育成  
明るく楽しい食事を通じた好ましい人間関係の育成
- ・実施方法  
給食自由選択方式，ランチルームの整備
- ・留意事項  
調理場形態，経営形態等は，行政の責任で検討すること  
財政事情にも配慮し，長期的な視野に立った安定的な運営に努めること

平成 14～15 年度 市立中学校給食実施基本計画策定

#### 【主な内容】

- ・給食の方法：自由選択方式によるランチボックス給食
- ・献立作成等：市教育委員会が実施
- ・調理及び配送：業務委託
- ・黒石野中学校での試行実施  
(平成 16～19 年度の大規模改修に併せ，配膳室，ランチルームを整備)
- ・給食費の前払い方式

### 2 中学校給食の試行について

#### (1) 目的

完全給食未実施の市立中学校 14 校を対象として実施を予定している自由選択方式のランチボックス給食について，黒石野中学校において試行を行い，保護者，生徒，学校の意向等を調査するとともに，本格実施に向けて給食実施方法や受発注システム等を検証し，今後の事業に反映させようとするものである。

(2) 実施校

- ・実施校：盛岡市立黒石野中学校
- ・生徒数：489人（平成19年5月1日現在）

(3) 実施方法の概要

- ・試行の開始時期 平成20年4月中旬（予定）
- ・給食実施日数 概ね180日
- ・給食の方法：自由選択方式によるランチボックス給食

(4) 給食の調理等

- ・献立作成，食材の選定発注：市教育委員会が実施
- ・調理，配食及び配送：業務委託により実施

(5) 給食受発注及び給食費

- ・申し込み方法：  
配付される献立表を見ながら，保護者と生徒が相談のうえ，専用マークシートに1月分の給食希望日を記入し，実施の前々月末までに学校へ申し込む
- ・給食費の支払い方法：口座振替による前払い方式  
振替数 前月2回  
取扱金融機関 6機関（予定）

### 3 協議，説明の状況

(1) 学校関係者給食事務協議（6月～9月） 4回

- ・構成：校長，教職員，事務職員等 12名
- ・内容：受発注システム，給食費の取り扱い，給食時間の確保 等

(2) 実施校への説明

- ・教職員への説明（平成19年11月1日）
- ・内容：学校給食の流れ，学校で行う事務等

(3) 保護者への説明

第1回（対象：1，2年生の保護者）

開催時期：平成19年11月10日

内容：自由選択方式の学校給食の内容

質問等：給食費の振替回数，欠席の場合の取扱，給食の内容 ほか  
アンケート調査（給食喫食の意向，給食費の額等）の実施

第2回（対象：1，2年生の保護者）

開催予定時期：平成20年1月（予定）

内容：申込書記載方法，給食費の口座振替手続き ほか

第3回（対象：新入生の保護者）

開催予定時期：平成20年2月（入学説明会時）

内容：自由選択方式の学校給食の内容，申込書記載方法，給食費の口座振替手続き ほか

(4) 生徒への説明

平成20年1月（予定）：在校生

平成20年2月（予定）：新入生

内容：給食の内容，申し込み，受け取り方法，給食時間の確保 等

#### 4 今後の予定

・平成19年12月

(1) 調理業務等委託業者選定委員会設置

設置目的：調理業務等の業者選定にあたり，受託者能力，調理場の仕様，安全衛生等を検討するために設置。

構成：PTA代表，学校長，教職員，学校栄養士等 11名

(2)（仮称）中学校給食運営協議会発足

設置目的：献立，食材の基本方針の決定，学校給食費の決定，給食費管理等のために設置

構成：PTA代表，学校長，教職員，教育委員会等 10人

・平成20年2月 調理業務委託業者選定

#### 5 その他

- ・受発注方法や給食費の取り扱い等，運用状況の確認と改善点の検討及び修正を行う。
- ・複数メニューについては，試行の中で期間を定めて実施することとし，給食の内容等と合わせて，生徒，保護者，学校関係者の意向調査を実施し，検討する。
- ・調理状況については，市教育委員会，（仮称）中学校給食運営委員会が調理場への立入検査も含め，点検，確認を行う。また，保護者を対象とした試食会を実施する。

## Q & A

### Q なぜ中学校給食が始まるのでしょうか

旧都南村との合併の後、旧盛岡市域の中学校でも完全給食を実施してほしいという要望があったことから、平成20年度に黒石野中学校で試行し、実施校を順次拡大することとしています。家庭の弁当を希望する声も多くあったことから、自由選択方式とランチボックス形式を取り入れることとなりました。

### Q 食材はどのような基準で選ぶのでしょうか

小学校等と同様に「盛岡市学校給食用食品等調達基準」に基づき調達します。この基準では、農畜産物は国内産を原則とし、JA岩手中央・新岩手管内産または岩手県内産のものを優先すること、米は減農薬・減化学肥料栽培のものとするなどを定めています。

### Q 口座振替はどの金融機関で取り扱うのでしょうか

岩手銀行、北日本銀行、東北銀行、盛岡信用金庫、岩手中央農協、ゆうちょ銀行の6金融機関で取り扱います。

### Q 給食費は何円くらいなのでしょう

1食あたり300円程度の見込みです。この単価は定額とし、5円程度の運営費を含みます。調理の件費や配送の経費などは委託料として市が負担しますので、295円程度はすべて食材費となります。なお、牛乳代は別途集金されます。

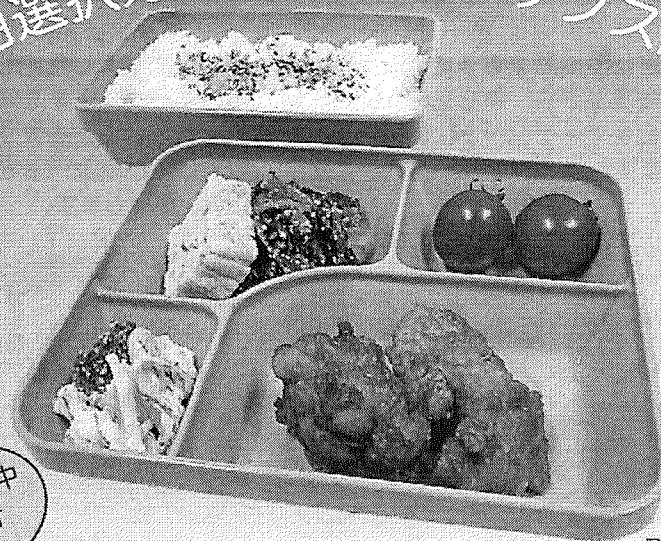
### Q 調理業者はどのように選ぶのでしょうか

業者向けの説明会を行うなどして、受託希望業者を募り、各業者の衛生管理体制、従業員の研修体制、調理施設・設備の能力、危機管理体制などを確認・審査して決定します。業者決定は平成20年1月ごろになる予定です。

### Q アレルギーへの対応はどうなるのでしょうか

詳しい使用予定食材や成分表を予定献立表とあわせて作成しますので、確認のうえ注文してください。生徒個人の状況に応じた代替食、除去食の提供は予定していません。

## 自由選択方式のランチボックス給食



写真はイメージです

黒石野中  
で試行

## 平成20年度から始まります

ご家庭のお弁当か給食かを自由にお選びいただけます

献立は学校栄養士が作成安全安心な食材を選びます

自由選択方式とは、家庭からお弁当を持参して食べるか、市が提供する給食を食べるかを自由にお選びいただけるということです。

毎月の給食費は、希望する日ごとに申し込みされた食事数に応じた額の前払いとなり、口座振替でお支払いいただけます。

給食の献立は、盛岡市教育委員会に所属する学校栄養職員が、学校給食の所要栄養量に沿って栄養価を管理して作成します。食材は、「盛岡市学校給食用食品等調達基準」に基づいて盛岡市教育委員会が調達します。

牛乳は、従来どおり全生徒に提供します。



盛岡市教育委員会事務局学務教職員課 / edu.gakumu@city.morioka.iwate.jp  
電話：019-639-9044 / ファクス：019-637-8193

(2007.10 初版)

# 給食の申し込みの流れ

月ごとにお配りする予定献立表を見ながら、申し込みする日をマークシートに記入します。



ご家庭で記入した申し込み用のマークシートを学校に提出していただきます。学校ではマークシートを読み込み、集計します。



教育委員会が金融機関へ口座振替を依頼します。振替手数料は保護者負担とさせていただきます。



配膳室で各学級の給食当番にランチボックスを渡します。各教室では、給食当番から受け取ります。箸はつきませんので、“マイ箸”をご用意ください。



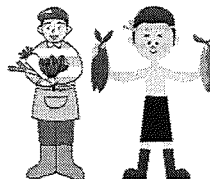
写真はイメージです

給食がでるまで



教育委員会の学校栄養士が栄養価を管理しながら予定献立を作成します。

教育委員会が食材供給業者へ注文します。



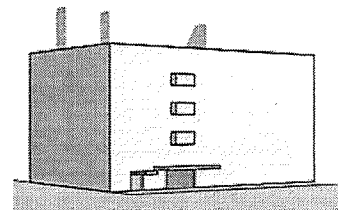
食材供給業者は、教育委員会が注文した食材を調理業者へ納品します。



教育委員会が調理業者へ給食の調理工程・数量を指示します。教育委員会は定期的に調理業者の衛生管理状況等の点検・指導を行います。



調理業者は、毎日納品された食材を使って給食を調理。ランチボックスに盛り付けます。



調理業者が断熱ボックスに入れて学校へ配送します。